（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		・経営理念及び経営目標を明文化し，社内研修や朝礼等で共有している。																	17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し，法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令遵守の重要性について，社内マニュアルを作成し，従業員への浸透を図っている。 ・コンプライアンス研修を実施し，従業員への啓発を行っている。																	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・担当部署（〇〇課〇〇係）を設置し，企業活動が社会･環境に及ぼす影響について把握している。																	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により，自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し，適切に対応している。（※利害関係者：消費者，投資家等及び社会全体）	●		・定期的なアンケートなど，顧客の声を大事にし，双方向コミュニケーションに努めている。 ・行政機関や地域住民などと定期的な情報交換を行いながら，自社活動の影響を把握し，適切に対応している。																	17
	5	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して，責任を持った対応に取り組んでいる。		●	・ＣＳＲ方針を策定し，企業活動が及ぼす影響に対して責任を持った対応に取り組んでいる。																	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（ＢＣＰ）を策定し，訓練や見直しを行っている。		●	・大規模災害や感染症を想定したＢＣＰを策定し，自家発電装置を導入している。																	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・後継者の指導・育成に取り組んでいる。																	17
公正な取引	8	【贈収賄の禁止，公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ，社員に周知している	●		・汚職・贈収賄への行動規範を作成し，従業員に周知するとともに，不正な競争に関与しない方針について，社内規定で定め，従業員研修で取り入れている。																	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・特許，商標等を取得するとともに，他社の特許等を侵害していないか定期的に調査を行っている。																	
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・従業員研修において，個人情報保護に関するテーマを取り入れている。 ・情報漏洩事故に対する具体的な対応策を示した〇〇を策定している。																	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー，事業パートナー等と，人権侵害の防止，生物多様性や生態系への悪影響の防止，倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し，共に取り組んでいる。		●	・取引先等と日頃から密に情報共有を行い，人権侵害防止や生態系への悪影響について，問題意識を共有している。																	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●	・生産国における労働環境や取引価格が適正であるかを考慮しながら商品の調達を行っている。 ・国際フェアトレード基準が守られた商品の調達を行っている。	1																17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別，年齢，障がい，国籍，出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され，社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・差別やハラスメントを禁止する規則を作成し，従業員研修においてもハラスメント防止のテーマを取り入れている。																	
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により，過度な長時間労働を防止し，家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・有給休暇の取得促進を図るため，定期的に取得状況や取得希望の確認を行っている。 ・残業時間の管理徹底や，業務効率化による労働時間の短縮など働き方改革に取り組んでいる。																	
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため，安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・メンタルヘルスに関する研修会を実施し，職場内での理解を促進している。																	
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性，外国人，障がい者，高齢者等）が，十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務運営や昇進・昇格等において，人種，性別などの違いにより差別する制度を設けていない。																	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発，教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・職種や役職に応じた研修を実施している。 ・【予定】令和〇年〇月までに，資格取得の報奨金制度を創設する。																	

【留意事項】

・必ず取り組むべき項目を「基本」，県として取り組んで欲しい項目を「チャレンジ」としています。

・**「基本」項目はすべて，「チャレンジ」項目は５項目以上**記載してください。
※「チャレンジ」項目については，業種により，取り組みにくい項目もありますので，無理にすべての項目に記載する必要はありません。

・当チェックリストは，県のホームページ上で公開しますので，**分かりやすく具体的に**記載してください。

・**これから取り組む項目は文頭に「【予定】」と記載**し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。
※【予定】項目は，検討段階のものではなく，実現可能性の高いものを記載してください。

・「企業・団体名」と「具体的な取組内容」以外は，修正や削除をしないでください。

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず，同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・同一賃金同一労働ガイドラインに沿った公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ，生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・従業員の健康診断の経費補助を行っている。 ・健康経営優良法人（経済産業省）の認定を受けている。			3					8									
	20	【ＤＸの推進】 ・ＩＣＴやＡＩを活用したデジタル化等のＤＸの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・書類の電子化等を進めるとともに，従業員のテレワーク体制を整備している。 ・社内のＤＸ推進に取り組む担当部署（〇〇課〇〇係）を設置している。								8	9.1		11	12					
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 （例）鹿児島県女性活躍推進宣言企業，かごしま子育て応援企業，かごしま「働き方改革」推進企業		●	・鹿児島県女性活躍推進宣言企業の認定を受けている。 ・かごしま子育て応援企業の認定を受けている。 ・かごしま「働き方改革」推進企業の認定を受けている。			3	4	5			8		10							
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		・自社が排出する廃棄物や有害化学物質について，廃棄物処理業者に委託するなど適切に処理している。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど，自社のエネルギー使用量を把握し，その削減に取り組んでいる。	●		・自社の電力使用量やガソリン使用量を把握し，計画的な削減に取り組んでいる。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し，排出の抑制に取り組んでいる。	●		・自社の温室効果ガスの排出量を把握し，計画的な削減に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入，かごしま認定リサイクル製品等）。	●		・エコマーク認定商品を使用している。 ・再生用紙利用を推進している。 ・製品の包装材料の脱プラスチック化に取り組んでいる。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		・環境に配慮した材料，製品，サービスの提供を通じて，生物多様性の保全に努めている。 ・緑地や水辺の整備など，生物の生息，生息地の創出に取り組んでいる。						6.6								14	15		
	27	【３Ｒの推進】 ・ごみを減らし，資源を有効的に繰り返し使うため，発生抑制（リデュース），再使用（リユース），再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・再生紙の利用を促進している。 ・ペーパーレス化及び裏紙の使用を推進している ・生ごみを処理し，堆肥として再利用している。						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15		
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し，利用効率の改善に努めている。		●	・水道の使用量を把握するとともに，節水器具を使用するなどの節水に努めている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	・規格外や未利用の農林水産物を有効活用している。 ・フードドライブ活動に参加している。	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001，エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●	・ISO14001を取得している。 ・エコアクション21を取得している。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●	・自社の環境の取組に関する情報について，ホームページ等で開示している。												12.6					
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・太陽光パネルを設置し，再生可能エネルギーの利用を行っている。 ・再生可能エネルギー由来の電力の調達を行っている。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				13.1 13.3				
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●	・認証製品（森林，パーム油，ゴム，コーヒー等，プランテーションにより生産される原材料，天然水産物および養殖水産物）を利用している。												12.2	13	14	15		
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等，持続的な森林利用への取組を推進している。		●	・鹿児島県産材の利用を推進している。 ・ＦＳＣ認証を受けた紙を使用している。 ※FSC認証：持続可能な森林活用・保全を目的として誕生した「適切な森林管理」を認証する国際的な制度						6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や，海洋汚染の防止に貢献している。		●	・プラスチックの使用削減や環境に優しい素材の使用に取り組んでいる。												12.2 12.5		14			
	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や，電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●	・ノーマイカーデーを設定し，公共交通機関での通勤を推奨している。 ・【予定】令和〇年〇月までに社用車に電気自動車を採用する。									9.4		11.2		13.1 13.3				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・ホームページなどにより，顧客からの声を聞く仕組みを構築し，品質の確保に努めている。 ・製品安全確保を踏まえた取扱説明書を作成している。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・ユニバーサルデザインを考慮した製品やサービスの提供を行っている。 ・施設整備において，スロープや多機能トイレの設置などバリアフリーに対応した環境整備を行っている。									9.1	10	11.7						17
	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・廃プラスチックを再利用した製品（〇〇）を開発し，商品化している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動，防災活動や寄付，ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地域の自治活動や防災活動に参加している。 ・地域でのボランティア活動に参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●	・生産者と連携して鹿児島県産の原材料の優先的利用を促進し，地産地消を推進している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験，インターンシップの受入れ，出前講座の実施など，地域の児童や学生に対し，学びの場を提供している。		●	・高校生や大学生のインターンシップを積極的に受け入れている。 ・中学生の職場体験の受入れを行っている。 ・地域の学校等と連携し，出前授業などを行っている。				4				8.6		10.2							17
	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	・鹿児島県内の学校を卒業した学生を積極的に採用している。 ・鹿児島県内出身者のＵターン就職を受けて入れている。				4.4				8.5 8.6									17
	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●	・外国人旅行者へ日本のマナー・文化・風習への理解を促すために，施設内でマナー啓発のポスター掲示や動画放映を行っている。								8	9		11	12		14	15		17
	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●	・離島や中山間地域の素材を活用した料理の提供や加工品づくりを行っている。 ・離島や中山間地域における観光商品を開発している。 ・離島や中山間地域で従業員研修やワーケーションを実施している。		2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や，関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や，観光に来た「交流人口」ではない，地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●	・本支社間や県外企業との人材交流を積極的に行っている。 ・県外の方に対し，来県を促進する〇〇の取組を行っている。								8			11	12			15		17